

各技術分野の進捗状況とまとめ

1. 各技術分野の実証事業の進捗状況

今年度の各技術分野の実証事業の進捗状況を以下に示す。

表 平成 27 年度各実証技術分野の進捗状況(1)

分野 項目	地球温暖化対策技術分野	ヒートアイランド対策技術分野 (建築物外皮による空調負荷低減等技術)	ヒートアイランド対策技術分野 (地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム)	自然地域トイレし尿処理技術分野
平成 27 年度 の実証状況	件数:0件 概要: 7月下旬から2ヶ月間申請技術の公募。	件数:7件 概要: 7月17日～8月17日まで申請技術の公募。 既往技術5件, 新規技術2件を採択し, 試験及び検討を実施中	件数:2件(申請、採択共) 概要: 5月15日から公募開始。 10月30日公募締切。 実証単位(A)システム全体1件、 実証単位(B)ヒートポンプ1件の実証試験を実施中	件数:2件 概要:(実証前) ・6月8日～6月22日に公募を実施 ・2社の申請があり、2件とも採択。 ・平成27年度は自然地域トイレし尿処理技術実証試験要領第11版(平成26年3月改訂)を使用
技術実証検討会等の開催状況	○技術実証検討会(3回) 第1回 2015.6.23 開催 第2回 2016.2月頃予定 ○技術実証検討会分科会(4回) 第1回 2015.7.31 開催 第2回 2015.9.15 開催 第3回 2015.12月予定 第4回 2016.1月予定	○技術実証検討会(3回) 第1回 2015.6.23 開催 第2回 2015.9.9 開催 第3回 2016.3.1 開催予定 ○新規技術分科会(3回) 第1回 2015.9.9 開催 第2回 2015.12.2 開催 第3回 2016.2.22 開催予定 ○既往技術分科会(2回) 第1回 2015.10.13 開催 第2回 2016.2.22 開催予定	○技術実証検討会 第1回 2015.7.7 第2回 2016.3.8 予定 ○技術実証検討会分科会 第1回 2015.9.7 (兼現地視察) 第2回 2015.11.25 第3回 2016.2.17 予定	○技術実証検討会 第1回 2015.7.1 開催済 (検討会設置、実証対象技術の選定等) 第2回 2015.8.6 開催済 (実証試験計画の策定) 第3回 2015.10.28 開催済 (実証試験の経過状況・セミナーの検討等) 第4回 2016.1.19 予定 (実証試験の経過結果・要領改訂、 セミナーの検討 等) 第5回 2016.3.7 予定 (実証試験結果報告書の検討、 実証試験要領の見直し 等)

分野 項目	地球温暖化対策技術分野	ヒートアイランド対策技術分野 (建築物外皮による空調負荷低減等技術)	ヒートアイランド対策技術分野 (地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム)	自然地域トイレし尿処理技術分野
技術分野独自のPR等の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー開催(2015.8.18) ・リーフレットを関係機関に配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットを関係機関に配布 	<ul style="list-style-type: none"> ○展示会出展(実績と主要予定) ・2015.5.27～29 済 NEW環境展&地球温暖化防止展 ・2015.6.6～7 済 エコライフ・フェア ・2015.6.17～19 済 スマートコミュニティJapan ・2015.7.29～31 済 再生可能エネルギー世界展示会 ・2015.12.10～12 済 エコプロダクツ 2015 ・2016.1.27～29 ENEX2016 ○自主主催行事予定 ・地中熱シンポジウム2回 ・地中熱講座 4 回 ・地中熱施工管理技術者資格試験主催 	<ul style="list-style-type: none"> ○セミナーの実施 2016.2.18 に、「第6回 自然地域トイレし尿処理技術セミナー・技術相談会」(場所:ハロー貸会議室 東京駅前ビル9F)を開催予定 ○全国の地方公共団体に対し、自然地域におけるトイレの整備・改善に関するアンケートを実施。セミナー当日に発表予定
特記事項		個別に申請に関する打合せを実施	ヒートポンプ関係の JIS 改正に伴い、ETV 実証試験要領の改定検討中。	<ul style="list-style-type: none"> ○今年度の実証試験実施期間は以下の通り 1 社目:2015.10.27 終了 2 社目:2016.2.3 終了予定 ○次年度の実証試験申請に関心のある企業がら問合せあり(1社)

表 平成 27 年度各実証技術分野の進捗状況(2)

分野 項目	有機性排水処理技術分野	湖沼等水質浄化技術分野	閉鎖性海域における 水環境改善技術分野	中小水力発電技術 分野
平成 27 年度の実証状況	<p>件数:1件採用 申請:1件 問合せ:H27 6件(H26 まで4件) 展示会等での案内:2件(直ぐにETV 参加可能と思われる技術) その他:H26 までに打合せ後連絡なし 4 件</p>	<p>実証試験件数:2件(昨年度採用2技術) 申請件数:1件(採用、次年度実証) 問合せ:H27 3件、H26 6件 その他:H26 までに打合せ後申請待ち(連絡なし) 16 件</p>	<p>件数:1件</p>	<p>件数:4 件(他に 2 件は保留)</p>
	<p>概要: 11 月 30 日まで公募。 問い合わせはあるものの、不足情報の補充(特に既存データの取り方)などについて助言。</p>	<p>概要: 11 月 30 日まで公募。 問い合わせはあるものの、申請に必要な技術の効果(基礎試験など)や申請方法等について助言。</p>	<p>概要: 4 月 16 日から 5 月 8 日に実証対象技術の公募を実施。1 件の申請があり、第 1 回検討会で実証試験を行うことに決定。 6 月下旬から実証試験を開始し、現在も継続中。</p>	<p>概要: 11/2~13 に三次公募実施。 二次公募と合わせて採択 4 件、保留 2 件、計 5 件。</p>
技術実証検討会等の開催状況	<p>○技術実証検討会 第1回 2015.12.1 開催 第2回 2016.2.22 予定 ○技術実証分科会 第1回 2015.12.15 開催 第2回 2016.1.26 予定 第3回 2016.3.15 予定</p>	<p>○技術実証検討会 第1回 2015.8.4 開催 第2回 2015.9.14 開催 第3回 2015.12.8 開催 第4回 2016. 3.7 予定</p>	<p>○技術実証検討会 第1回 2015.5.25 開催 第2回 2015.10.9 日開催 第3回 2016.2 月予定</p>	<p>○技術実証検討会 第1回 2015.6.5 第2回 2015.10.20 第3回 2016.2.1 予定 第4回 2016.3 月上旬予定</p>

分野 項目	有機性排水処理技術分野	湖沼等水質浄化技術分野	閉鎖性海域における水環境改善技術分野	中小水力発電技術分野
技術分野独自のPR等の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・環境展などへ有用な技術の発掘に出向いている。 ・独自の技術募集パンフレットを作成し関係機関に配布。 ・学会等へETVの公募や事業内容をPR。 ・実証機関主催のセミナーにて展示(9/4)。 ・日本水環境学会のシンポジウムに発表及び参加(9/14)。 ・環境技術の創出支援の事業説明会でETV事業を紹介(6/4さいたま市) ・日中水環境技術交流会(11/17-19(発表は18)陝西省西安市)にてETV事業や日本の水処理技術を紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境展などへ有用な技術の発掘に出向いている。 ・独自の技術募集パンフレットを作成し関係機関に配布。 ・学会等へETVの公募や事業内容をPR。 ・実証機関主催のセミナーにて展示(9/4)。 ・日本水環境学会のシンポジウムに発表及び参加(9/14)。 ・環境技術の創出支援の事業説明会でETV事業を紹介(6/4さいたま市) ・日中水環境技術交流会(11/17-19(発表は18)陝西省西安市)にてETV事業や日本の水処理技術を紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回検討会は、実証試験地の現地視察を行い、試験地近傍において、「閉鎖性海域における水環境改善に関する技術開発」の勉強会を開催した。 ・参加者は、約45人であり、長崎県環境部、水産研究所、熊本県農林水産部、建設環境コンサルタント等であった。 ・勉強会では、閉鎖性海域における水環境改善技術について、過去のETVを含めた技術の紹介、話題提供を行い、総合討論において、今後のETV事業、閉鎖性海域における水環境改善技術において新規技術開発をどのように進めていくか、重要性を広めていくか等の討論を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2015.6.22 説明会を開催 ・申請希望者からの相談に対応し、できる限り募集を受け付けた段階で実証内容が明確になるよう務めている。 ・第1回全国小水力発電大会 in 東京(11/18・19)で展示・プレゼン・来場者説明を実施。
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・空気調和・衛生工学会との情報交換を継続。 			